

人生を変える講義と仲間との出会い

工学部機械科知能制御4年 井上 翔平



明専スクールへの参加

明専スクールへの参加はほとんどの生徒が就職担当の先生や事務の方に声をかけられてから参加していると聞いたのですが、私は自分の意志で参加しました。私には将来、鉄を作り世界を変えたい夢があります。でもそれを実現できるだけの力や頭は今ありません。だから様々な大企業で活躍されている先輩方が講師としていらっしゃる明専スクールに参加し、レベルを上げようと思いましたが。講義の内容は企業で働く際の心得から行動まで丁寧に教えてくださるといふもので、本当に濃い内容

でした。

出張報告書を書いてみて

明専スクールに参加して感じたことを、自分にとっての有益性やこれから先輩が受講すべきかなどの観点から報告書を作るといふ、半分社会人のようなことを私たちはしました。しかも提出して終わりではなく、先輩方が添削してくださり、納得のいく仕上がりまで成長させてくださるので、文章のまとめ方や意見の伝え方がはつきり完結になったのではないかと感じています。

グループ討議

正直、一番疲れました。課題を与えられてチームで解決していくのですが本当に難しかったです。みんな自分の意見を持っていて話はどうも出でてくるのにそれを上手くまとめきれない。私はチームのリーダーをしていたのですが、最初は全然まとめ



図1 グループ討議

られなくてあたふたしていました。しかし、先輩方のアドバイスをチャームメイトの助言を取り入れて、最終的には何とか良い形に持っていくことができました。この時も、やはり明専スクールに推薦される人は皆さん、すごいなと思ったのと参加して良かったと思えました。後輩の皆さんもこの記事を見て来年、自主的に参加してくれることを願っています。

明専スクールを通して

3日間参加して、初日と比べて先を見越した動きをすることができ

ようになった点が大きく成長しました。この力を企業で発揮し、社会の流れを汲みとり、より多くの人に貢献できる人に私はなります。頑張ります！

最後に

本当に成長できる3日間でした。このような素晴らしい機会を設けていただいた先輩方に、明専スクール生を代表してお礼を申し上げます。ありがとうございます。本当にありがとうございます。またこれからも九州工大生がより社会に貢献し、活躍し続けていきますので明専スクールも是非続いていっていただけたらと思います。



図2 気が引き締まった明専スクールの最後